

# 万博直前でも中止の決断させよう！

ますます危険 どんどん増えるムダづかい

日時 4月9日(水) 16:30~17:30

場所 JR・京阪 京橋駅連絡通路

第78回宣伝

万博開幕まで3週間を切りましたが、相変わらず入場券は予定の半分しか売れていません。子どもの万博動員も辞退する学校が増えてきています。

万博の赤字は吉村知事も認めざるをえない状況です。このツケが大阪市民に回される可能性も知らせましょう。「関心ない」では済まされません。

万博が強行されても、夢洲の危険性、赤字の問題は消えません。引き続き、市民の運動で「早くやめれば被害はそれだけ少なくなる」「カジノのための万博は中止」の声を大きくしていきましょう。



3月19日の宣伝には、元衆議院議員の清水ただしさんが駆けつけ、大きなタペストリーを背に解説。

夢洲の危険性を訴え、立ち止まった青年と掛け合いしながらのトークは「笑いながら怒る」そのものでした。

カジノ問題を考える大阪ネットワーク (連絡先 大阪いちょうの会 ☎ 06-6361-0546)